

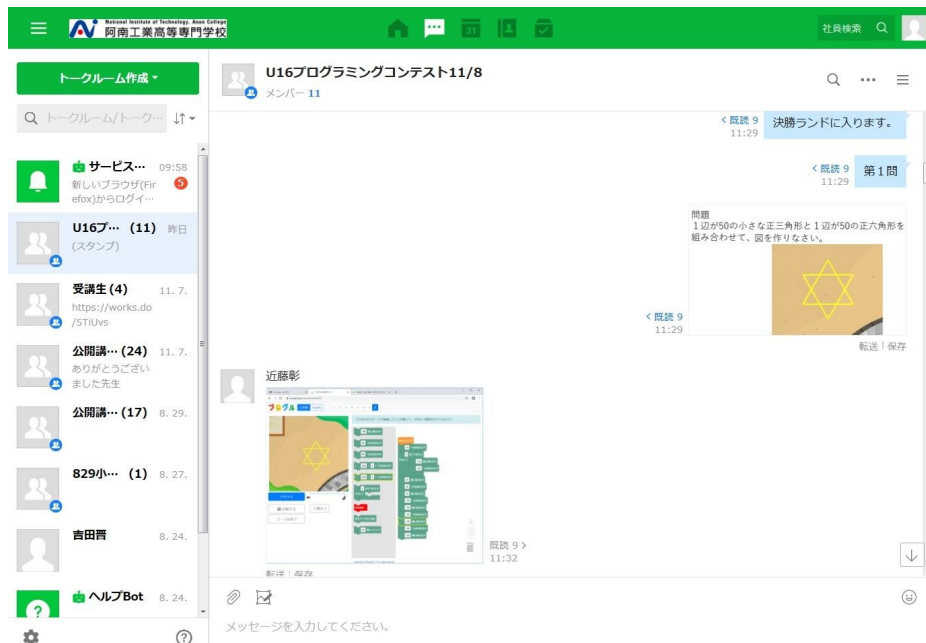
U-16プログラミングコンテスト阿南大会に「LINE WORKS」を導入 大会の様子をリアルタイム共有、大会運営を円滑化

ビジネス現場のコミュニケーションツール「LINE WORKS」を提供するワークスマバイルジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：福山 耕介、以下 ワークスマバイルジャパン）は、NPO 法人 IT ジュニア育成交流協会（東京都千代田区、理事長：奥田 喜久男）が支援し、全国各地で開催されている「U-15/U-16 プログラミングコンテスト」の阿南大会に「LINE WORKS」が導入されたことをお知らせいたします。

「U-15/U-16 プログラミングコンテスト」は、2011年に北海道旭川市の有志がU-16 プログラミングコンテストを立ち上げたことから始動し、“パソコンが好きな子どもたちをほめ称える場をつくろう”というコンセプトのもと、全国各地で開催されています。コロナ禍を背景に、阿南高専会場だけでなくオンライン参加が可能な形式で開催された阿南大会においては、参加者の課題提出や、進行状況をオーディエンスにわかりやすく伝える点などに、大会運営上の課題がありました。「LINE WORKS」導入により、クローズドな環境において、参加者のトークが時系列で表示されることで進行状況の可視化が可能になったほか、コミュニケーションアプリ「LINE」のように使えるため、操作方法の説明などに時間を取られない、円滑な大会進行が実現しました。

■課題の提出や勝敗の判断、結果の公表などをリアルタイムで共有

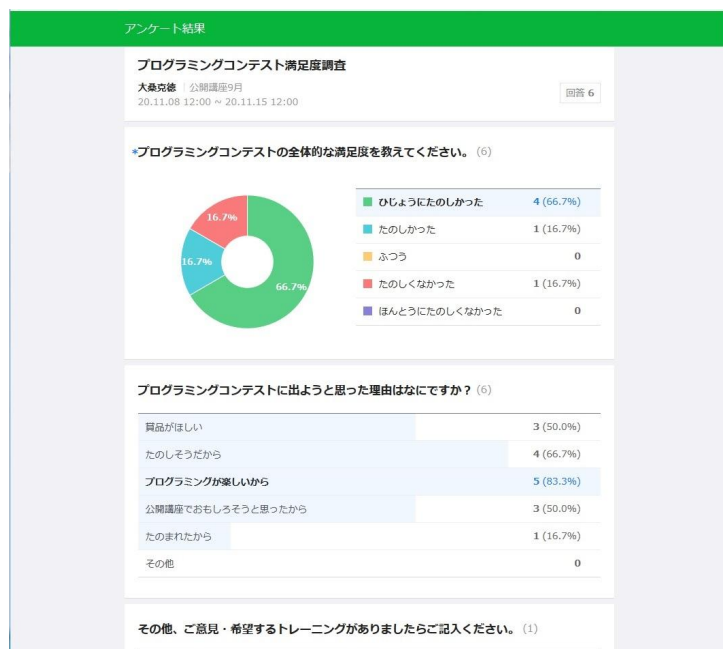
「LINE WORKS」のグループトーク画面を会場画面に映すことで、誰がどのようなプログラムを提出したのか、誰が先に提出できたのかなどを可視化でき、大会がスムーズに進行しました。また、大会の様子や状況がリアルタイムで伝わるため、オーディエンスにも楽しんでいただくことができました。



グループトークを会場画面に映し、オーディエンスも大会の進行状況を把握できるように

■グループを分けて情報管理、アンケート機能で集計もスムーズに

大会運営用、参加者用など複数のグループを作成し、トークによって情報を時系列で管理することで、運営状況をスムーズに把握できる環境を構築しました。また、トーク履歴を遡ったり、アンケート機能を使って満足度調査をしたりしたことで、大会運営の改善にも役立てています。



アンケート機能を使って大会の満足度調査を実施

WORKS MOBILE

今後も、ワークスマイルジャパンは、企業・組織におけるコミュニケーションやビジネスシーンでの情報共有を円滑にし、業務効率向上に貢献する取り組みを進めてまいります。

「LINE WORKS」とは

チャットやスタンプはもちろん、掲示板、カレンダー、アドレス帳、アンケートなど、現場で活用できる充実したグループウェア機能を揃えたビジネスチャットです。コミュニケーションアプリ「LINE」のような使いやすさでありながら、仕事用のツールとして独自に開発、提供を行っています。PCやタブレットのほか、スマートフォンだけでもほとんどの機能が使えるため、オフィスワークだけでなく、拠点や店舗など、現場での活用が進んでいます。

富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2018～2021年版」では、2017年度～2020年度まで4年連続で有料ビジネスチャット国内シェア No.1 を獲得しました。

■会社概要

社名 : ワークスマイルジャパン株式会社

本社 : 東京都渋谷区神宮前 1-5-8 神宮前タワービルディング 11F

設立 : 2015年6月

代表者 : 代表取締役社長 福山耕介

資本金 : 55億2,000万円

URL : <https://line.worksmobile.com/jp/>

※記載の会社名、製品名は、それぞれ会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

■本リリースに関するお問い合わせ先

ワークスマイルジャパン広報事務局（株カケル内） 担当：山崎

TEL : 070-4471-4264

Mail : info@kakelu.com